

令和07年度 第4回 南千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年02月25日 午後03時30分～午後04時30分

開催場所 南千住警察署 講堂

出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
特殊詐欺の被害防止対策について
警視庁防犯アプリ「デジポリス」を、若い世代に広くインストールしてもらうための方策
 - (1) デジポリス普及活動
 - ア 管内コンビニや駅に広報ポスターを掲示
 - イ デジポリスのURLが載っているウェットティッシュを作成し、コンビニやお弁当販売店に配布を依頼
 - (2) あらゆる機会を使った普及活動
 - ア 管内郵便局内での広報活動
 - イ 高齢者サロンにおける高齢者への広報
 - ウ 保育園の先生に対する広報
 - エ イベントにおける若い世代への広報
- 2 業務推進状況
 - (1) 交通課
令和7年中の交通事故発生状況等について
 - (2) 警備課
 - ア 祭礼行事における雑踏事故防止対策
 - イ 「ローン・オフエンダー」とは
 - (3) 地域課
東京消防庁との緊急通報適正利用キャンペーン
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
 - ア 東京メトロ日比谷線内で発生した仮睡者ねらい事件
 - イ おもちゃの銃は本物だった！（玩具銃を押収した事例）
 - (5) 生活安全課
生活安全課の実績
 - (6) 警務課
 - ア 武道始式
 - イ 「ウエルカムけいしちょう」の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
万引きの被害防止について
万引きの被疑者は小学生から高校生までの学生と高齢者が多く、年齢が二極化しているため、学生や高齢者の方が、万引きをしないようにする効果的な施策について
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 店に対し警察主催の防犯研修会の開催
 - (2) ポップや看板など視覚的に訴える警告を店内やカゴに貼る
 - (3) 学校での防犯教室の開催

[その他の意見要望等]

なし

その他

なし

令和07年度 第3回 南千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年12月08日 午後03時30分～午後04時20分

開催場所 南千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
車上ねらい（自転車）の被害防止の効果的な広報
 - (1) 車上ねらい対策用チラシの作成と活用
ア 署独自の広報用チラシを作成した。
イ 作成したチラシを管内スーパーマーケットの掲示板に掲示した。
 - (2) 車上ねらい防止の広報啓発活動
ア 荒川工科高校の学生と合同広報活動
下記場所においてマイクを使用した広報活動や自転車カゴへの防犯カバーの取り付けを実施した。
(ア) スーパーマーケット（9月29日）
(イ) 商店街（10月14日）
イ イベント等での広報啓発活動
(ア) 隅田川駅フェスティバル～来場者に対する広報啓発活動（10月26日）
(イ) ふれあい連絡協議会～防犯講話を実施（11月12日）
(ウ) 汐入防災フェア～来場者に対する広報啓発活動（11月16日）
- 2 業務推進状況
 - (1) 交通課
令和7年冬のTOKYO交通キャンペーンの効果的推進
 - (2) 警備課
ア 米國トランプ大統領一行来日に伴う警護警備
イ 体験型訓練による広報啓発活動
(ア) 荒川スポーツセンター（1月15日）
(イ) 汐入防災フェスタ（11月16日）
 - (3) 地域課
タワーマンションにおける巡回連絡
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
ア 悪質リフォーム詐欺事件の検挙
イ 特異事件の検挙～大麻草の栽培事件
 - (5) 生活安全課
第2回警察署協議会（10月2日）以降の実績
 - (6) 警務課
警察署一日体験の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺の被害防止対策について
 - (1) 国際電話ブロックシステム
警視庁防犯アプリ「デジポリス」に海外からの電話がかからないようにするシステムが追加された。
 - (2) 若い世代に広くインストールしてもらうための方策
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 公共施設（ふれあい館やいきいきサロン等）や携帯電話販売店と連携し、訪れた高齢者や来客を対象に広報啓発活動をすることはできないか。
 - (2) 区と連携して健康アプリの利用推進とともに「デジポリス」を紹介してもらってはどうか。
 - (3) 地域包括センターの職員に依頼し、高齢者宅の訪問時に広報してもらうのはどうか。
 - (4) 小中学校生の保護者用の連絡ツール「スクリレ」で「デジポリス」を推進してもらうのはどうか。

- (5) 学校と連携し、学校便り等の配布物にデジポリスのQRコードを掲載してもらうのはどうか。
- (6) ミニ講座などを公共施設内や店頭で開設し、その場でアプリをインストールしてもらうのはどうか。
- (7) デジポリスをインストールしている方に声掛けを行い、定期的にアプリを見てもらえるようにすることで被害防止等の効果があると思う。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第2回 南千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年10月02日 午後03時30分～午後04時30分

開催場所 南千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
特殊詐欺被害防止の広報啓発について、金融機関、スーパーマーケット、スポーツセンター等、高齢者が日常生活で利用する場所や病院、接骨院、デイサービスの送迎車の車中等において実施することで効果があるのではないかと。

【取組】

- (1) スーパーマーケットや病院等における広報啓発活動及び「国際電話利用停止サービス」の申込み推進活動の実施
 - ア スーパーマーケット・・・5回実施、申込み件数 35件
 - イ 病院内待合所・・・2箇所実施、申込み件数 13件
 - ウ スポーツセンター・・・4回実施、申込み件数 31件
- (2) 高齢者が利用する施設や集会における広報啓発活動及び「国際電話利用停止サービス」の申込み推進活動の実施
 - ア 町会での集会等 申込み件数 71件
 - イ 高齢者クラブ等・・・4回実施、申込み件数 16件

2 業務推進状況

- (1) 交通課
 - ア 自転車の交通事故防止対策
 - イ 速度違反取締り強化推進
- (2) 警備課
 - ア 素盞雄神社「天王祭」警備【6月7日(土)・8日(日)】
 - イ 「隅田川花火大会」警備【7月26日(土)】
 - ウ 政府要人等の街頭演説における警護警備
- (3) 地域課
 - ア 上半期における主な業績
 - イ 警視庁通信指令・無線通話技能競技会
- (4) 刑事組織犯罪対策課
特殊詐欺(現金手交)事件の発生と検挙状況
- (5) 生活安全課
特殊詐欺被害防止の広報啓発活動の取組結果
- (6) 警務課
警視庁職員採用活動

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
車上ねらい(自転車)被害防止対策について
 - (1) 物理的な防止対策
 - (2) 効果的な広報啓発活動
- 2 協議会からの意見要望等
車上ねらい(自転車)被害防止対策について検討し、以下の意見が出た。
 - (1) ハンドバック等に鈴等の音が出る物を付ける。
 - (2) サドルやカゴに注意喚起のステッカーを配布する。
 - (3) 自転車のカゴに被害防止専用カバーを掛ける。
 - (4) 買い物した品物は宅配を利用する。
 - (5) ショルダーバック等体から離さない鞆の活用。
 - (6) 視覚的～看板の設置
 - (7) 聴覚的～スーパー店内での被害防止の広報
 - (8) 各種イベントでの広報活動

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和07年度 第1回 南千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年06月05日 午後03時30分～午後04時30分

開催場所 南千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
オウム真理教に対する効果的な広報に関する意見要望
 - (1) オウム真理教の事件について求心力のある情報発信をしてほしい。
【取組】公共施設において、地下鉄サリン事件当時の写真パネル展示を行うとともに同施設の職員に対し、風化防止研修を実施した。
 - (2) 若い世代を含めた幅広い世代の人に向けて広報啓発活動をしてほしい。
【取組】管内の区立高校および都立専門学校において講話を実施した。
- 2 業務推進状況
 - (1) 交通課
 - 春の全国交通安全運動の実施結果について
 - ア 交通安全フェスタにおける自転車シミュレーター体験
 - イ 地域交通安全推進委員と交通少年団による交通安全キャンペーン
 - (2) 警備課
 - 警備訓練と警備実施
 - ア 隅田川における合同水難救助訓練とテロ対処合同訓練
 - イ 雑踏警備実施
 - (3) 地域課
 - 地域警察活動
 - ア 新人警察官2名の活躍
 - イ ふれあいポリスの紹介
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
 - 各種犯罪の検挙
 - ア 窃盗事件の検挙
 - イ 特殊詐欺の発生状況
 - (5) 生活安全課
 - 特殊詐欺対策等
 - ア 特殊詐欺緊急対策
 - イ 特殊詐欺未然防止事例
 - 管内の郵便局とコンビニで未然防止
 - (6) 警務課
 - ア 犯罪被害者支援活動
 - イ 警視庁警察官採用活動
 - 女性警察官のリクルーター活動と警察署一日体験の実施等

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺対策について
 - (1) 国際電話を利用した特殊詐欺
 - (2) 国際電話に出ない対策
 - 国際電話利用休止申請の周知
 - (3) 特殊詐欺被害防止対策の課題
 - 防犯講話や防犯イベントに参加しない高齢者に対する情報発信
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 広報啓発を実施する場所について
金融機関、スーパーマーケット、スポーツセンター等、高齢者が日常生活で利用する場所や病院、接骨院、デイサービスの送迎車の車中等において広報啓発をすることで効果があるのではないか。
 - (2) 広報啓発の方法について
ア 高齢者に直接声掛けやチラシ配布をする方法もあるが、高齢者の孫は学校で防

犯講話等に参加する機会があるため、孫等から被害防止を呼び掛けてもらう方法もある。

イ 高齢者が利用する理容院や美容院等で特殊詐欺防止対策が話題になれば一定の被害防止効果があると思う。接客業者に向けて広報啓発をすれば接客を通じて、普段は防犯講話等に参加しない方にも情報が届くのではないか。

[その他の意見要望等]

なし

その他	なし
-----	----

令和06年度 第4回 南千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月21日 午後03時30分～午後04時45分

開催場所	南千住警察署 講堂	出席者	協議会委員 5名 署長ほか 3名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
春の全国交通安全運動に関する意見要望
 - (1) ながらスマホをしている歩行者等に注意喚起をしてほしい。
【取組】ながらスマホや横断禁止場所を横断する歩行者に対して交通安全指導カードを交付して注意喚起をした。
 - (2) 低学年の子供が危険性を十分理解できるように、事故に直結する具体的な行為について実例を示しつつ、指導教養をしてほしい。
【取組】
ア 自転車教室の実施
イ 自転車安全マナーカードを活用した指導教養
 - (3) 電動バイクと電動キックボードの取締りと法律の周知を徹底してほしい。
【取組】
ア 電動バイク等の取締りの強化
イ 体験型の実技教室による交通ルールの周知
 - (4) 道路交通法の改正で罰則が強化された自転車の取締りを徹底してほしい。
【取組】自転車のながらスマホの取締りと飲酒検問による自転車の飲酒運転の取締り
 - (5) 大規模商業施設周辺の交通安全対策を講じてほしい。
【取組】
ア 多勢が集まる施設周辺の駐車車両対策
イ パトカーや白バイによる広報活動
- 2 業務推進状況
 - (1) 交通課
交通事故防止対策
ア 二輪車ストップ作戦
イ サインカーを活用した注意喚起とドライバーに対する事故防止の呼びかけ
 - (2) 警備課
警備実施とテロ対策
ア 初詣警備実施結果と協力への感謝
イ オウム真理教事件への風化防止
事件従事者による署員の伝承教養と各種風化防止対策
 - (3) 地域課
地域警察活動
ア 職務質問による検挙、交通取締り実施状況
イ 年末年始における「見せる警戒」等の強化
ウ 110番の日における広報キャンペーン
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
各種犯罪の検挙
ア 刑法犯検挙状況(令和6年中)
イ 拳銃マニアによる真正拳銃所持事件の検挙
 - (5) 生活安全課
特殊詐欺対策等
ア 特殊詐欺の手口と対策
国際電話の利用と警察官騙り
イ 被害防止の広報啓発
国際電話休止、戸別訪問と広報チラシのポスティング
 - (6) 警務課
ア 被害者支援活動
(ア)「ホンデリング・プロジェクト」の継続実施
(イ) 寄附金2,928円を支援団体に寄附
イ 警視庁職員採用活動

警察署一日体験の実施等

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
交通事故防止対策
 - (1) 事故防止対策
 - ア 年末特別警戒と二輪車ストップ作戦
 - イ 春の全国交通安全運動の実施(4月6日から15日までの間)
 - (2) 犯罪抑止対策と各種検挙
 - ア 特殊詐欺発生状況
 - イ 職務質問及び交通取締り検挙状況
 - (3) 受験勸奨について
警察職員採用試験の受験希望者の紹介依頼
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) オウム真理教の事件に関する広報啓発活動について
 - ア 事件を体験した警察官による講話を開催してほしい。
 - イ 過去の事件が報道される時期等に広報することで求心力のある情報発信ができると思う。
 - (2) 幅広い世代の人に対する広報啓発活動について
 - ア SNS(LINE、YouTube等)を活用した広報
 - イ 区役所、駅等の公共施設を利用した広報啓発活動
 - ウ 学校の保護者と協働した広報啓発活動
 - エ 都バスのラッピングや青バトの広報マイクの活用した広報

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 南千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月18日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 南千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 3名

内 容

[業務説明]

- 1 協議会における要望に対する取組
「地域安全のつどい」での広報実施内容
 - (1) 闇バイト対策
 - ア 闇バイト注意喚起動画の視聴
 - イ 屋根のリフォーム業者を装った来訪者への対応要領
 - (2) 震災対策
 - ア 震災時の避難場所
 - イ 具体的な備えについて
 - (ア) 非常持ち出し品
 - (イ) 家具の固定具
 - (3) 歩車分離式交差点の安全な通行
広報資料「自転車の正しい乗り方」等を活用した教養
- 2 業務推進状況
 - (1) 警備実施・テロ対策
 - ア 実施結果と協力への感謝
 - (ア) 飛鳥祭警備
 - (イ) 衆議院議員選挙に伴う警戒警備
 - (ウ) 荒川区長選挙に伴う警戒警備
 - イ 令和7年の実施予定と協力依頼
参議院議員選挙、東京都議会議員選挙等
 - ウ 「ローンオフエンダー」について
 - (ア) 奈良での安部元首相襲撃事案
 - (イ) 自民党及び総理官邸襲撃事案
 - (2) 犯罪の抑止と被害者支援
 - ア 犯罪発生状況(令和6年10月末現在)
 - イ 特殊詐欺対策等
 - (ア) 被害の急増
警察官をかたる詐欺、SNS型の投資・ロマンス詐欺
 - (イ) 被害防止の広報啓発
鉄道会社のテロップ、店舗での店内アナウンスの活用
 - ウ 地域警察活動
 - (ア) ふれあい連絡協議会の実施状況
 - (イ) 年末年始特別警戒
 - (ウ) 110番の日キャンペーン
 - エ 被害者支援活動
 - (ア) 犯罪被害者支援週間
講演会や会議開催による活動の周知
 - (イ) 当署の取組
寄附金付自動販売機、「ホンデリング」
 - (3) 警視庁職員採用活動
警察署一日体験の実施等

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
交通事故防止対策
 - (1) 交通事故の発生状況
 - ア 管内の交通人身事故発生状況
 - イ 交通死亡事故の発生
乗用車と路上横臥者の事故(12月14日)
 - ウ 再発防止の特別対策

- (ア) 見せる交通街頭活動
- (イ) 交通違反指導取締りの強化
- (2) 自転車の安全対策
 - ア 自転車乗車時のヘルメット着用促進
 - イ 資料等を効果的に活用した広報啓発
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 「令和7年春の全国交通安全運動」における具体的施策
 - (1) 歩行者に対する交通マナー対策
 - ながらスマホの危険性等、歩行者に対する注意喚起を行ってほしい。
 - (2) 低学年の児童への安全教育
 - 事故に直結する具体的な行為について実例を示し、子供がその危険性を十分理解できるような指導・教養を行ってほしい。
 - (3) 自転車・電動キックボード対策
 - ア モペットや電動キックボード利用者への教養を徹底してほしい。
 - イ 道路交通法で改正された違反について取締りを徹底してほしい。
 - ウ 自転車に対する飲酒検問を実施してほしい。
 - (4) 複合商業施設周辺の交通対策
 - ア 自転車及び歩行者の交通安全対策を講じてほしい。
 - イ 周辺に警察官を配置してほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 南千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年10月09日 午後03時30分～午後05時05分

開催場所	南千住警察署 講堂	出席者	協議会委員 6名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 前回の協議会における要望「祭礼警備対策」について
 - (1)参加者のマナー向上対策
 - ア 関係機関に対する申入れ
 - イ 主催者に対する申入れ
 - (2)具体的対策
 - ア ゴミステーションの設置
 - イ 簡易トイレの設置
 - (3)少年補導対策
 - 当署員によるパトロール強化
- 2 業務推進状況
 - (1)交通課
 - ア 子供に対する交通安全対策の推進
学校における防犯教室の実施
 - イ 飲酒事故防止対策の推進
酒類提供店への協力依頼
 - ウ 自転車の安全な走行に係る広報啓発
自転車乗車時のヘルメット着用促進
 - (2)警備課
 - ア 隅田川花火大会に伴う雑踏警備
 - (ア)警備態勢
 - (イ)昨年の人出との比較
 - イ 水難救助訓練の実施
 - (3)地域課
 - ア 交差点における交通事故防止対策
 - イ ふれあい連絡協議会の実施
 - ウ 地域住民と協働した夏季の夜間合同パトロール
 - (4)警務課
 - ア 警察署一日体験の実施
 - イ 「汐入まつり」会場での広報啓発
犯罪被害者支援、署員採用に関するチラシ等を配布

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
犯罪抑止対策について
 - (1)管内における犯罪の発生・検挙
 - ア 刑法犯認知件数
 - イ 全刑法犯の検挙状況(令和6年8月末現在)
 - ウ 強盗致傷(ひったくり)事件犯人の検挙
 - エ 防犯カメラ捜査について
 - (2)特殊詐欺対策の推進
 - ア 各種キャンペーンによる広報啓発
 - イ 戸別訪問による自動通話録音機設置の促進
 - (3)SNS型投資・ロマンス詐欺対策
 - ア 手口の概要と被害状況
 - イ 南千住警察署における各種対策
防犯教室、各種キャンペーンの推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
「南千住地域安全のつどい」において広報啓発してほしい事項
 - (1)「不審者」について
 - ア 不審者を見つけた際の対処法を教えてください。

- イ 今回の御時世では、防犯上の注意であっても、高齢者（大人）から家族以外の子供に声を掛けるのは難しいが、何か良い方法はないものか。
- (2) 闇バイトに絡む強盗対策について
闇バイトに絡む強盗が相次いでおり、非常に恐怖を感じる。南千住の地域性を踏まえた対策を教えてください。

[その他の意見要望等]

- 1 交通安全対策
- (1) 歩車分離式の交差点について
ア 全ての歩行者信号が同じ表示で、正しく二度横断すると相当な時間を要するため「斜め横断」する歩行者が多いので指導してほしい。
イ 自転車も、本来従うべき車両用信号ではなく、歩行者用信号に従って通行することが多く危ないので、取り締まってほしい。
- (2) 信号のない横断歩道で、車両が停車しないため横断できないことがあるので取り締まってほしい。
- (3) 歩きスマホをする人が多く危ないので、対策を講じてほしい。
- 2 震災対策
- (1) 震災時に、警察がどのように対応するのか教えてください。
- (2) 居住地ごとの避難場所について教えてください。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 南千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月12日 午後03時30分～午後05時10分

開催場所 南千住警察署 講堂
出席者 協議会委員 5名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

「業務推進状況」

- 1 交通課
 - (1) 交通事故発生状況(令和6年4月末現在)
 - (2) 交通対策の推進状況
 - ア 春の全国交通安全運動実施結果
 - イ 自転車対策
 - (ア) 自転車の交通違反取締り状況
 - (イ) 自転車用ヘルメットの着用推進
- 2 警備課
 - JR隅田川駅(貨物駅)での爆発物利用無差別テロ対処合同訓練
- 3 地域課
 - (1) ふれあい連絡協議会について
 - (2) 交番襲撃対処訓練の実施
- 4 刑事組織犯罪対策課
 - (1) 全刑法犯検挙状況(令和6年3月末現在)
 - (2) 検挙事例
 - 管内発生のみったくり事件被疑者を検挙
- 5 生活安全課
 - (1) 犯罪発生状況(令和6年4月末現在)
 - (2) 特殊詐欺対策
 - (3) 自転車盗難対策
- 6 警務課
 - (1) 警察署一日体験の実施
 - (2) 「川の手荒川まつり」会場での広報啓発活動
 - ア 犯罪被害者支援広報活動
 - イ 採用広報活動

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 祭礼における雑踏警備について
 - ア 実施状況
 - (ア) 石浜神社1300年大祭警備
 - (イ) 天王祭警備
 - イ 警備対策
 - (ア) 交番勤務員による祭礼周辺での増強警戒
 - (イ) 突発事案対処部隊の配置
 - (2) 巡回連絡について
 - 交番の各警察官が受持区を担当し、原則一人で各戸を訪問し以下の活動を実施
 - ア 巡回連絡カードの記載依頼
 - 記載していただいたカードは交番の施錠したロッカーに保管し、勤務員不在時は本署モニターで出入者を監視
 - イ 各種情報等の聴取
 - 聴取した防犯カメラ設置場所や虐待情報等は、関係する部門・機関と連携して適切に対応する。
 - ウ 各種情報発信
 - (ア) 特殊詐欺情報や各種事件・不審者の情報
 - (イ) 地域警察官の活動状況等を広報誌にまとめてリアルタイムに発信
 - (ウ) デジボリス、自転車ヘルメット着用推進等の全庁的施策の紹介
 - (エ) 災害発生時の町会別避難場所を示した「警備だより」の発信
 - エ タワーマンション対策

- 土・日曜日はエントランスにブースを設置し、住民への声掛けを実施
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 祭礼開催時、運営者に申し入れてほしい事項
- ア 喫煙ブースの設置
路上喫煙者のたばこは子供の目線の高さになるので危ない。
- イ ゴミ箱の増設
祭礼終了後のゴミの散乱がひどい。
- ウ 仮設トイレの増設
立ち小便をする客が多く、住民が困っている。
- (2) 祭礼終了後の継続警戒
祭りの後に、深夜徘徊や飲酒・喫煙する少年をよく見るので、警備終了後もパトロールをしてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。